



診療科のご案内



足の外科専門

整形外科

中島 健一郎 医師



今月は、足の外科専門の中島健一郎医師に、
足の外科疾患や日々の業務などについてうかがいます。

Q. 足の外科は主にどのような疾患が対象なのでしょう。

A. 足の外科は、すねから下の整形外科的疾患です。よくある足関節の捻挫(ねんざ)後遺症、外反母趾(がいはんぼし)などのほか、変形性足関節症、扁平足(へんぺいそく)、足底腱膜炎(そくていけんまくえん)、三角骨(さんかくこつ)障害、外脛骨(がいけいこつ)障害、母趾種子骨(ぼししゆしこつ)障害、強剛母趾(きょうごうぼし)などさまざまな疾患を含みます。

Q. 先生の外来はたいへん混んでいる印象があります。

A. 患者さんにはいつもお待たせして申し訳なく思っております。金曜、土曜の午前中が外来日で、受付が12時までですが、たいてい終わるのが14時半以降になります。特に土曜日は、遠方からの患者さんが週末を利用して受診されるため、混むことが多いで

す。遠方から受診される方が多いのは、足の外科はニーズがあるにもかかわらず、専門医が少ないことの表れだと思っています。

Q. どうやって当院のことを知って遠方から患者さまがいらっしゃるのでしょうか。

A. 多くの患者さんはインターネットを調べて受診されています。当院のホームページでは、足の外科の疾患とその手術法を詳しく載せていますので、それを見て受診される方が多いですね。足の外科疾患の手術法は、調べようとしてもなかなか情報が一般に公開されていないため、ホームページがよく検索されるようです。

➔ <2ページに続く>



独自に 考案した 手術を実施



プロフィール

中島 健一郎(なかじま けんいちろう)

平成15年 東京大学医学部卒業

日本整形外科学会専門医

障害者福祉法指定医

義肢装具等適合判定医

日本整形外科学会認定リウマチ医

日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医

Q. 手術はどのくらい行っているのでしょうか。

A. 平成26年が170件、平成27年が269件、去年が278件でした。私の知っている足の外科で有名な大学病院でも年間150件ほどですから、全国有数の手術件数といっていと思います。看護師さんに助手をしてもらいながら手術をしています。

Q. どういった疾患の方が手術になることが多いのですか？

A. 強剛母趾と母趾種子骨障害では、私が独自に考案した手術をやっていますので、この2つの疾患が特に多いのが特徴です。今のところ、北は北海道、南は鹿児島までいらっやっています。他には、比較的近隣の方の外反母趾や足底腱膜炎、足関節の靭帯再建、外脛骨障害、扁平足などが多いです。診断がつかなく当院にたどり着いた方ですと、中足骨痛症(ちゅうそくこつつうしょう)という疾患が意外に多いです。これは、中足骨が前足の裏で当たって痛いタコを作る疾患です。

Q. なかなか聞きなれない疾患も多く、患者さんがご自分で診断をつけることが難しいようですが、どうしたらよいのでしょうか。

A. まずは受診されるのが一番だと思います。足の外科は専門医が少なく、たとえば整形外科医の中でも、強剛母趾について知っている医師は少数派です。遠方から来られる方でも、特に手術希望ではないけれども、なかなか診断がつかなくて当院にたどり着き、診断を聞いて納得したのでそれで十分だ、という方もいらっやいます。お一人で悩まず気軽に受診していただけたらと思います。

中島医師の外来診療

金曜・土曜

9:00~13:00

<受付はいずれも8:00~12:00>

詳しくは、当院ホームページをご覧ください！



<http://www.yashio-cgh.jp>



防災訓練を実施しました！

12月29日(木)午後、平成28年度の防災訓練を実施しました。この訓練は毎年定期的に行っていますが、今回は新病院に移転して初めての訓練で、火災発生時の初期消火、患者さまの避難・誘導等の行動が速やかにできるように訓練するとともに、職員の防災意識の高揚を図るために実施したものです。

訓練の実施にあたり、患者さまのご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。



救急救命士の病院実習



【外科の本間医師(写真右)の講義を受ける八潮消防署の岩井救急救命士】

今年度も草加八潮消防局八潮消防署から、救急救命士の病院実習の依頼があり実施しました。この実習は、救急救命士が行う救急処置や応急処置など病院救護の能力向上を図るために行われているもので、今年度は11月と12月に10日間ずつ行われました。

実習内容は、救急搬送された患者様の診療補助、検査や手術等の見学、医師や専門職員からの講義などです。

管理栄養士の×メディカルレシピ

エスニック風焼きそば

寒さが厳しい毎日が続きますね。今回はエスニック風のレシピにしてみました。ナンプラーが家庭にないときは、レモン汁と醤油を1:1で合わせると、似た風味を出すことができます。普通の焼きそばとは一味違った、野菜たっぷりの焼きそばです。

■材料(2人分)

蒸し中華そば … 1/2玉(75g)	ピーマン(赤・緑) … 各1/2個
豚赤身薄切り肉 … 30g	にんじん … 20g
キャベツ … 30g	卵 … 1/2個
小松菜 … 60g	サラダ油 … 大さじ1/2

A ナンプラー … 小さじ1/4
ウスターソース … 大さじ1/2
こしょう … 少量

■作り方

- ①豚肉とキャベツは5~6mm幅に切る。小松菜は根を除いて5cmの長さに切る。ピーマンは種とへたを除いて5mm幅に切る。にんじんは皮をむいて細切りにする。
- ②テフロン加工のフライパンにサラダ油の1/2量を温め、溶きほぐした卵を流し入れ、いり卵をつくり、お皿に取り出す。
- ③フライパンに残りの1/2量の油を加えて温め、豚肉を炒め、色が変わったらにんじん、ピーマン、キャベツ、小松菜の順に炒める。
- ④全体に火が通ったらほぐした中華そばを加えて炒め合わせ、**A**で味付けする。
- ⑤いり卵を混ぜ合わせて盛り付ける。



管理栄養士のひとくちメモ

香辛料といわれる、コショウや唐辛子、サンショウなどを上手に使うと、香りが引き立ち、薄味でもおいしく食べられると言われています。薄味で味付けをして、少し味に物足りなさを感じた時に、こういった香辛料をプラスすると味が引き締まります。ぜひ試してみてください。



送迎バス時刻表

※日曜・祝日は運休いたします。

1号車

草加駅東口行き

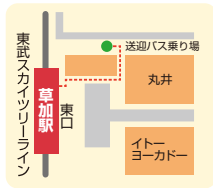
八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。



草加駅 東口



草加駅東口ロータリーから丸井様と上島珈琲店様の間の通路を抜けたあたり。サンキ様前。

2号車

八潮駅北口行き

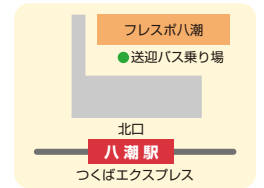
八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。



八潮駅 北口



フレスポ八潮サンマルクカフェ横前あたりに停車。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院		草加駅		ケアセンター八潮(病院行き)	
		7:30	発	7:40	発
		7:45	発	7:55	発
		8:00	発	8:20	発
9:00	発	9:30	発	9:40	発
10:00	発	10:30	発	10:40	発
11:30	発	12:00	発	12:10	発
12:00	発	12:30	発	12:40	発
13:00	発	13:30	発	13:40	発
13:30	発	14:00	発	14:10	発
15:00	発	15:30	発	15:40	発
16:00	発	16:30	発	16:40	発
16:30	発	17:00	発	17:10	発
17:50	発	18:20	発	18:30	発
18:20	発	18:50	発	19:00	発
19:30	発	—		—	

※病院発草加駅行きのバスは、ケアセンター八潮経由となります。

※時刻表内の青文字の発車時刻の便は、土曜日は運休いたします。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院			八潮駅		
8:05	発	↔	8:10	発	
8:30	発	↔	8:35	発	
8:40	発	↔	8:45	発	
9:15	発	↔	9:20	発	
10:15	発	↔	10:20	発	
11:15	発	↔	11:20	発	
12:45	発	↔	12:50	発	
13:15	発	↔	13:20	発	
14:15	発	↔	14:20	発	
14:30	発	↔	14:35	発	
14:45	発	↔	14:50	発	
15:45	発	↔	15:50	発	
16:15	発	↔	16:20	発	
17:15	発	↔	17:20	発	
17:50	発	↔	17:55	発	
19:15	発	↔	19:20	発	
19:30	発	→	—		

健診センター直通電話番号 ☎ 048-998-8001

病院理念

「地域から信頼される病院」

基本方針

私たちは、以下の基本方針を遵守し、信頼される病院を目指します。

1. 安心・安全な医療の提供
2. 紹介患者・救急患者の積極的な受入れ
3. 総合病院としての機能と充実
4. 教育研修の向上と研鑽
5. 患者さまの人格を尊重した医療

患者さまの権利

私たちは、以下の権利を尊重します。

1. 適切な医療を受ける権利
2. 人権とプライバシーが保護される権利
3. 医療情報の説明を受ける権利
4. 医療行為を選択する権利
5. 診療録の開示を求める権利
6. 他の医師に意見を求める権利(セカンドオピニオン)

八潮中央総合病院の概要

名称

医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院

所在地

〒340-0814 八潮市南川崎845番地

設立年月日

昭和48年3月24日

建物

鉄筋コンクリート造5階建・免震構造

認可病床数

250床(一般:150床・回復期リハ:50床・障害:50床)

診療科目

内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病内科、神経内科、緩和ケア内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、脳神経外科、皮膚科、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、婦人科、眼科、小児科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科

診療時間

平日 9:00～13:00・14:00～17:30

(受付時間) 8:00～12:00・12:30～16:30

土曜日 9:00～13:00

(受付時間) 8:00～12:00

※日・祝日は休診。但し救急外来は24時間受付しております。



上尾中央医科グループ 医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
http://www.yashio-cgh.jp



日本医療機能評価機構認定